

平成 28 年 11 月 9 日

空見スラッジリサイクルセンター見学

11月9日、あおなみ線野跡駅に9時30分集合。41名が参加しました。冷たい風の吹く中、約20分歩いて港区空見町にあるリサイクルセンターに到着。まず担当員から施設の概要の説明を受けました。

この施設は水処理センターから発生する汚泥を処理する為、平成25年10月から稼働した施設です、名古屋市に16か所ある水処理センターの内、露橋、打出、宝神の各水処理センターから配管によって送られてくる汚泥の処理を行っています。送られてきた汚泥は、濃縮→遠心脱水機、スクリーブレス脱水機→焼却→集塵の工程を経て最終の焼却灰はセメント原料としてリサイクルされます。当初の1/1000の体積になるそうです。

その後、各施設を回り説明を受けました。各施設とも新しいせいかな塵、臭気とも感じず、快適な施設見学でした。

この施設はラムサール条約に登録されている藤前干潟にも隣接しているため、環境にやさしい施設づくりにつとめているとのこと。

